

公共交通に関するニーズ等把握調査について

平成30年度第2回萩市地域公共交通会議

平成30年5月14日

1. 事業実施のスケジュール(平成30年度～平成31年度)

(1)計画準備:調査方法案の策定

(2)概況整理

- ①公共交通の現状整理
- ②既存資料・データ収集、整理、分析
1.地域特性データのデータ収集、整理、分析
- 2.公共交通の現状分析
- 3.既存バス路線の評価
- 4.交通結節点の設置に向けた分析

(4)前計画の評価

(5)地域公共交通網形成計画(案)の検討・とりまとめ

- ①持続可能な地域公共交通網の形成に関する基本的な方針
- ②計画の目標、目標達成のための事業及びその実施主体
- ③地域公共交通網形成計画の達成状況の評価

(7)パブリックコメントの実施

地域公共交通網形成計画の策定

(3)公共交通に関するニーズ等把握調査

各種調査準備

6～8月実施予定

- ①路線バス等乗降調査、利用者ヒアリング調査
- ②路線バス等以外の公共交通利用者ヒアリング調査
- ③市民アンケート調査

9～12月実施予定

- ④関係機関ヒアリング調査

4～5月実施予定

- ⑤地域意見交換会の開催

8月実施予定

地域公共交通会議の開催

交通会議①

平成30年4月16日開催
(調査方法等についての協議)

交通会議②

平成30年5月14日開催
(調査内容(アンケート設問等)についての協議)

今回の検討箇所

交通会議③

平成30年11月開催予定
(調査結果報告、基本方針案の協議)

交通会議④

平成31年2月開催予定(計画素案の協議)

交通会議①

平成31年7月開催予定(計画案の協議)

交通会議②

平成31年10月開催予定(計画の承認)

平成30年度

平成31年度

(1)市民アンケート調査

①65歳以上アンケート調査

【①調査目的】:アンケートから普段の外出実態(行き先や外出頻度等)を把握し、今後の公共交通の路線再編等を検討するための基礎資料とします。また公共交通に対する課題や要望なども合わせて把握し、改善事項を検討します。

【②調査対象】:今後、自動車の運転機会が少なくなり、公共交通へのニーズが高まると予測される65歳以上の方、2000名を対象にアンケート調査を実施します。

※現在の65歳は元気な方が多いですが、将来を見据え、65歳以上を調査対象とします。

※離島在住の方へのアンケート調査につきましては、別途実施します。

【③配布方法】:市全域の意見を均等に拾い上げるため、小学校区毎(市内20箇所)で調査票を配布します。

:配布方法は、ランダムに選んだ65歳以上の高齢者を対象に、民生委員の協力による、配布及び回収を実施します。(民生委員1人あたり10名～15名の調査協力を依頼)

【④調査内容】:調査内容(設問)は、「**資料2**」で説明致します。

(1)市民アンケート調査

②民生委員アンケート調査

【①調査目的】:地区を代表する民生委員の方から、対象地区の実情(地域の特徴やご高齢の方のお住まいの状況等)を把握し、今後の公共交通の路線再編等を検討するための基礎資料とします。

※アンケートでは拾いきれない地域の課題や、移動支援の相互扶助等の実情について把握致します。

【②調査対象】:地域の実情に熟知している民生委員の方173人を対象に、アンケート調査を実施します。

【③配布方法】:民生委員の方に、各地域の定例会で主旨を説明した後、郵送配布・郵送回収します。

【④調査内容】:調査内容(設問)は、「資料3」で説明致します。

(1)市民アンケート調査

③高校生アンケート調査

【①調査目的】:アンケートから普段の登下校の実態(通学ルートや通学時間等)を把握し、今後の公共交通の路線再編等を検討するための基礎資料とします。また公共交通に対する課題や要望なども合わせて把握し、改善事項を検討します。

【②調査対象】:萩市内及び萩市外へ通学する高校生を対象に、アンケート調査を実施します。

※調査対象高校:萩 市:萩高校、萩光塩学院高校、萩商工高校
長門市:長門高校
阿武町:萩高校奈古分校
益田市:益田高校、益田翔陽高校、明誠高校

【③配布方法】:配布方法は、学校を通じて、萩市内に居住する生徒を対象に配布・回収します。

【④調査内容】:調査内容(設問)は、「資料4」で説明致します。

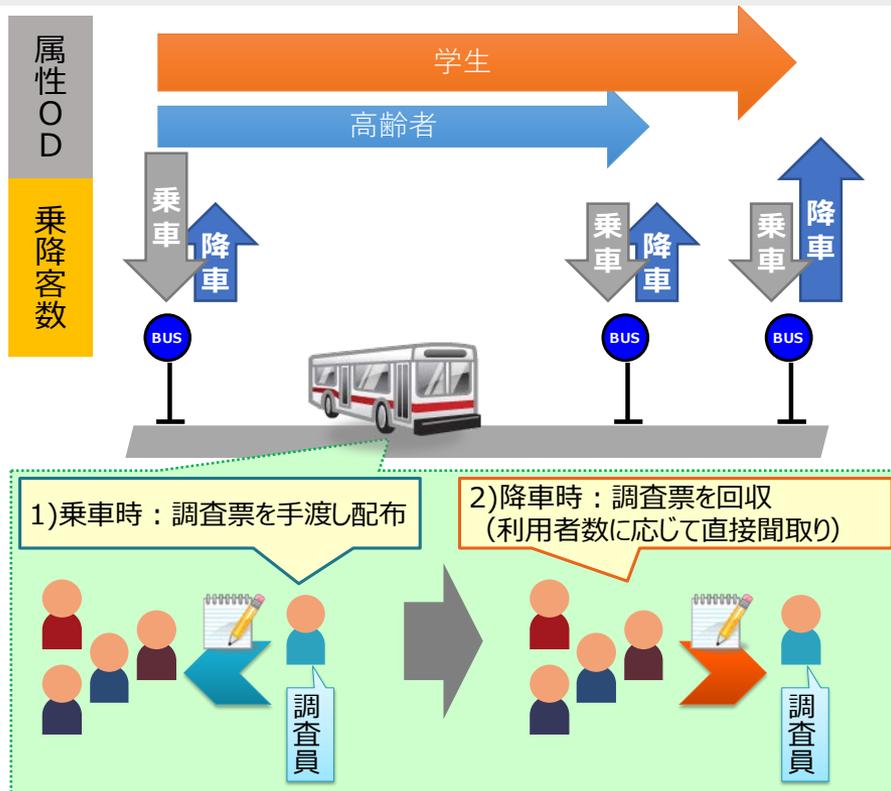
(2) 路線バス乗降調査

【①調査目的】:現況のバス路線の乗車実態を把握するため、乗り込み調査を実施します。

【②調査方法】:防長交通、中国JRバス、石見交通の路線バス及び「ぐるっとバス」「まあーるバス」「スーパーはぎ号」について、全便に乗込み、利用者アンケート調査を実施します。

【③調査対象】:当該路線に乗車している全ての人を対象とします。但し、混雑時の場合や、回答拒否の場合は、乗降場所とその人数のみを把握することと致します。

【④調査内容】:調査内容(設問)は、「**資料5**」に示します。



調査風景。特に高齢者に対しては、聞き取りによる調査を実施。



(3) バス等以外の公共交通利用者の調査

【①調査目的】:バス路線以外の公共交通の乗車実態を把握するため、各調査を実施します。

【②調査方法】:各公共交通の運行形態・特徴に合わせて調査を実施します。

対象	JR山陰本線	デマンドタクシー	離島航路	タクシー
調査方法	<p><u>利用者アンケート調査</u></p> <p>✓市内9駅で返信用封筒付きのアンケート票を直接配布、郵送による回収を実施</p>	<p><u>利用者アンケート調査</u></p> <p>✓小原地区の全戸配布によるアンケート調査を実施</p>	<p><u>利用者アンケート調査</u></p> <p>✓乗り込み調査により、アンケート票を直接配布、郵送による回収を実施</p> <p>✓なお、下船後の目的地、移動手段もあわせて把握</p>	<p><u>事業者ヒアリング調査</u></p> <p>✓タクシー事業者（6社）に訪問して聞き取り調査を実施</p>
設問様式	<p>✓バス乗り込み調査と同様の設問様式を活用</p>	<p>✓バス乗り込み調査と同様の設問形式としつつ、具体的な乗降場所を把握</p>	<p>✓バス乗り込み調査と同様の設問形式を活用</p>	<p>✓主な乗降場所と、利用者の特徴をヒアリングで把握</p>